

京都市未来
まちづくり
100人委員会

チーム⑧
[京の食文化を市民が考え
伝えるまち京都]



『Oh! ばんざい』の1年間の振り返り



(1) テーマの根拠となった市民の意見 と チームとして取り組んだ課題

「京都・未来まちづくりミーティング」の参加者から出された意見のうち、テーマの根拠となっているもの

- 京都の食文化を伝えること（6件）
- 食の安全・安心（6件）
- 給食費の未納問題（5件）
- 京都の文化の継承（2件）

「市民の意見」を踏まえてチームとして取り組んだ社会の課題やニーズ

- 京都市のアンケート結果でも、多くの市民が京の食文化に触れる機会がないと回答。
- 有識料理・精進料理・懐石料理は非日常の高級料理で、おばんざいも観光客相手の高い料理というイメージが定着。
- 文化とは、一部の有識者や技術者のみで守るものではなく、生活に副った暮らしの中に息づいて親から子へと受け継がれるもの。

(2) 目指す未来像と活動目標

チームとして目指す未来像(活動の目的・ねらい)

- 食生活(栄養)の改善
- 季節や風土を感じる心の醸成
- 都市近郊に安らぎの場の創出
- 生産者と消費者の交流
- 地域への愛着や誇り



おばんざいの価値を再認識し、
家庭から地域へ、
そして文化へつなげる

チームの活動目標

子育て世代をターゲットに、家庭料理(おばんざい)の定着を目指す

【短期目標(2014年3月まで)】

- 「Oh! ばんざい」の認知度向上
- Facebookで人的ネットワーク形成
- 広報資料づくり(キー・コンセプト)

【長期目標(2015年5月for MILANO)】

- おばんざいの普及活動
(PTA、おやじの会、子育て系NPO)
- 「家庭の日」に位置づけ
- 補助金を活用した更なる展開

(3) 実施した活動の内容 【調査活動】

文献調査

食文化が市民の間で定着するためには、

- 親の関心を引き寄せる
- 行政手法にとらわれない
- 専門書でない



- 子どもに伝えたい 食育歳時記
- 子どもに伝えたい 日本人のしきたり
- 親子の時間 子どもとはじめる季節の行事
- 頭がいい子の生活習慣

現地調査・セミナー・ヒアリング

食文化の普及のアイデアを求め、

- ①えこふあーまーファンクラブ「食べ比べ会」参加(H24.12)
- ②京の食文化ミュージアム「あじわい館」視察(H25.3)
- ③「京野菜物語」嵐山トレイル散策(H25.6)
- ④京都市文化財保護課ヒアリング(H25.6)
- ⑤近畿農政局世界文化遺産登録講演会(H25.11)
- ⑥おばんざい研究会パネリスト(H25.12)
- ⑦京都をつなぐ無形文化遺産「京の食文化」フォーラム(H25.12)

(3) 実施した活動の内容 【ネットワークづくり】

おばんざいパーティ

- 毎月第四日曜日に「松長」にて、おばんざい・お酒の持ち寄りによるパーティを開催。
- 毎回食に関する有識者を講師に招き、おばんざい普及に向けてのヒントを探る。
- 食に興味がある人の参加を通じて、ネットワークを作ることが目的。

	初回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
日付	H25.5.18	H25.6.15	H25.7.20	H25.9.29	H25.11.30	H26.1.26	H26.2.23
プレ・イベント	嵐山トレイル	おむすびづくり	苔玉づくり	和菓子づくり	—	—	お味噌づくり
講師	—	増子雄次郎	佐藤正弘	荒井康士	あかざえり	小泉直子	上嶋伯協
講演内容	Oh!ばんざい	魅惑の京野菜	水と食から考える	おだしの話	精進料理	食の安全	お茶の話
参加人数	14人	20人	24人	28人	18人	24人	
参加者傾向	・メンバー知り合いのみ	・メンバー知り合いのみ ・増子さんデビュー	・友達の友達まで参加 ・ファンを確立	・ネットワークが広がる ・講師は参加者から	・周知不足	・黄金バランス (コア・ファン・新規)	・若者を勧誘
状況							

Facebook“Oh!ばんざい”

- 情報発信とネットワークを確立するため、facebookサイトを立ち上げ。
- 食に関するイベントやセミナー、行政情報などを頻繁に投稿。
- 京都市のおばんざいに関するポータルサイトを目指す。(現時点いいね数 381人)

(3) 実施した活動の内容 【おばんざい提供】

食を通じたまちづくりの可能性

○おばんざい提供というコンテンツがあれば、どんなイベントでも参加可能。

○老若男女関わらず、食は共通テーマ。
世代間交流・地域間交流など可能性は無限大。

○本来、食事は人前で食べることはせず、
食べる時間を共有すると親しくなる。

○食卓を畳のうえで囲むと更に親密に。

○お茶やお酒との相性がよく、人の集まりに
食は欠かせない。

○美味しいものを食べると、人は笑顔に。



夕涼みコンサート



未来
まちづくり
フェスタ



おむすび
縁むすび



節分マルシェ

(5) 来年度の活動の方向性 (普及活動)

継続活動

- おばんざいパーティ(毎月)
- イベント参加(随時)
- パンフレット・REAF増刊号を配布

新規活動

- PTA・おやじの会への働きかけ
- 子育てNPOとコラボ
- 各種補助金の活用

- ・ 未来につなぐ食育倶楽部
- ・ おいしおすえ京野菜実行委員会
- ・ おあがりやす！京の旬野菜
- ・ 京都市文化財保護課

